

**JASDAQ**

平成 29 年 11 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 A S I A N S T A R  
代 表 者 名 代表取締役社長 小 坂 竜 義  
( J A S D A Q コード 8946 )  
問 合 せ 先 総 務 経 理 部 長 山 口 和 徳  
T E L ( 045 ) 324-2444 ( 代表 )

### 通期業績予想の修正及び中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

当社は、平成 29 年 2 月 16 日に公表いたしました平成 29 年 12 月期通期の連結業績予想及び平成 28 年 9 月 16 日に公表いたしました平成 29 年 12 月期から平成 30 年 12 月期までの 2 ヶ年の中期経営計画につきまして、最近の業績動向等を踏まえて見直しを実施することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	3,633	259	244	205	11.44
今 回 修 正 予 想 (B)	1,700	70	50	10	0.56
増 減 額 (B-A)	△1,933	△189	△194	△195	
増 減 率 (%)	△53.2	△73.0	△79.5	△95.1	
(ご参考) 前期実績 平成 28 年 12 月期通期	1,410	6	△3	169	9.51

#### 2. 通期連結業績予想数値の修正の理由

売上高につきましては、不動産販売事業における横浜エリアの戸建販売については概ね予想通りの進捗となっておりますが、都内の収益不動産の販売については、中国において海外資産取得のための資金送金に関する許可手続きがより厳格化されたことなどの影響で計画どおりに進捗せず、その後、国内投資家への販売に注力したものの、当初予想において第 3 四半期及び第 4 四半期に見込んでおりました 3 物件について本日現在販売契約を締結していない状況であることから当初計画を大きく下回る見込みであります。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、上記売上高の当初計画からの減少等により、従来予想を下回る見込みであります。

### 3. 中期経営計画の取り下げについて

当社は、平成 28 年 9 月 16 日に公表いたしました「中期経営計画」に基づき、当社資本提携先である上海徳威企業発展股份有限公司との協業による収益不動産の中国投資家への販売拡大及び収益不動産の仕入・販売体制の強化により不動産販売事業を拡大し、また、不動産販売事業と不動産管理事業のシナジー効果が見込める新規事業を開始することで収益力向上を目指してまいりました。しかしながら、上記 2. 連結業績予想数値の修正の理由に記載のとおり、中国投資家への不動産の販売が計画どおりに進捗せず、平成 29 年 12 月期の業績が当初の計画数値から大幅に差が出るのが予想されることから、当社は、平成 29 年 11 月 30 日開催の取締役会において、現在の中期経営計画を取り下げることと決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、平成 30 年 12 月期の数値目標につきましては、平成 29 年 12 月期通期の業績確定後発表させていただきます予定であります。

当社といたしましては、引き続き不動産販売事業の拡大及び不動産販売事業、不動産管理事業へのシナジー効果が見込める新規事業の検討を進めてまいります。そして、グループ収益力の向上、企業価値の向上を実現し、一日でも早い株主様への還元再開を実現いたしますよう、役職員一丸となって尽力してまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

(注) 上記記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上